

社協だより

編集と発行／社会福祉法人 田子町社会福祉協議会
電話 32-4045 FAX 32-4085 メールアドレス syakyou@bz01.plala.or.jp
ホームページアドレス <http://takko-syakyo.jp/>

寄りあいっこ	1
平成30年度事業報告	2、3
平成30年度決算	4
令和元年度予算、事業計画	5
新役員・新局長紹介	6
苦情受付案内	7
社協会費について	8
知って得するプチ情報	9
各種案内	10

菜の花畑でハイ！チーズ！



5月15日（水）、今年度最初の「会食交流事業寄りあいっこ」を開催しました。第1回目は三戸郡を飛び出し上北郡横浜町の菜の花畑へ。上北縦貫道を抜け横浜町に入ると、菜の花が町のいたるところに咲き、車窓から菜の花を見つけるたび「わ～あそこにも！そこにも！きれいだ～」と車内は大盛り上がり。会場に着くと、菜の花フェスティバルの直前で腰丈ほどにも伸びた菜の花の巨大迷路が作られており、目前に広がる黄色い花のじゅうたんに参加者からは続々と感動の声があがっていました。

また、「トラベルプラザサンシャイン」「道の駅菜の花プラザ」にも立ち寄り、お買物タイムを満喫。ご当地限定品に横浜町特産の菜の花やホタテを使ったお菓子、菜の花ソフトクリームと買いたいものがいっぱい！買い物カゴからあふれるくらいのお土産を買ってホクホク顔の参加者の皆さんなのでした。



あれもこれも！珍しいものだらけで選べないよ～

この社協だよりは社協会費と共同募金配分金により発行しています。

田子町社協の1年

※30年度に実施した主な事業のみ掲載しています。

法人の運営

◆会議の実施

・理事会	3回	・幹部会議	12回
・評議員会	3回	・管理者会議	12回
・監査会	2回	・各種委員会	3回
・正副会長会議	12回		

◆財源の確保

・社協会費	2,271,000円	(1,832人)
・団体賛助会費	445,000円	(34事業所89口)
・共同募金配分金	1,000,000円	
・補助金・委託金	60,621,320円	
・寄付金	261,839円	(11件)
・バザー収益金	126,990円	

居宅介護支援事業

利用者や家族が、最適な介護サービスを利用できるよう、ケアマネジャーが介護保険に関する相談・手続・介護計画（ケアプラン）作成を行いました。

- ・計画作成延件数 1,193件
- ・新規契約件数 29件

訪問介護事業

高齢者など介護を必要とする方のお宅にホームヘルパーが訪問し、入浴や排せつなどの「身体介護」や掃除や洗濯などの「生活援助」のサービスを行いました。

- ・介護給付 実利用者数39名 延訪問回数2,897回
- ・予防給付 実利用者数 5名 延訪問回数122回
- ・障害福祉サービス 実利用者数 7名 延訪問回数340回

通所介護事業

介護が必要となった高齢者の方を、せせらぎの郷1階のデイサービスセンターまで送迎して、レクリエーションや昼食、入浴のサービスを行いました。

- ・介護給付 実利用者数90名 延利用件数5,807回
- ・予防給付 実利用者数 5名 延利用回数261回
- ・障害福祉サービス 実利用者数 2名 延利用回数89回

移送サービス事業

公共交通機関の利用が困難で、歩行困難または移動に介助を要する高齢者及び障害者を対象に移送サービスを行いました。

- ・稼働日数 228日
- ・延利用件数 1,076件

配食サービス事業

ひとり暮らしの高齢者や障害者の方で、自分で料理をすることが難しい方に栄養バランスがとれた食事を提供し、ボランティアの協力を得ながら安否確認と利用者の健康維持・増進に努めました。

- ・稼働日数 309日
- ・延食数 3,975食

ふれあい・いきいきサロン

身近な地域における集いを広げ、閉じこもり予防、仲間づくりを通し地域住民のネットワークづくりの支援をしました。（サロン参加者一人当たり300円の助成を行いました。）

- ・22か所で90回実施
- ・延参加者数 1,560名



雀ヶ平ふれあいサロン

老人福祉センター管理事業

町からの指定管理者として、利用者の見守りや施設の維持・管理業務を行いました。また、利用者で組織する「湯の会」の活動や老人クラブの各種研修の支援を行いました。

- ・開所日数 266日
- ・延利用者数 9,923名

低所得世帯の援助

低所得世帯に対して、民生委員や三戸地域自立相談窓口との連携のもとに各種資金等の相談を行い、世帯の自立援助に努めました。

- ・たすけあい資金の貸付 5件
- ・フードバンク提供回数 7回

日常生活自立支援事業(あっぷるハート)

判断能力が不十分な方が住み慣れた地域で安心した生活が送れるよう、基幹的社協である八戸市社会福祉協議会との連携により、利用者との契約に基づいた福祉サービスの利用援助の支援・協力をしました。

- ・相談件数 5件
- ・契約件数 2件
- ・支援回数 16回
- ・支援員 1人

社会福祉大会の実施

町民の福祉意識の高揚と、地域福祉の推進を図るために、第52回田子町社会福祉大会を開催しました。



福祉大会協力にしたでのふれあいサロン

福祉団体の育成

当事者や家族の会である4つの福祉団体の事務局を担当し、各種会議や研修会を開催しました。

- ・田子町老人クラブ連合会
- ・田子町身体障害者福祉会
- ・田子町手をつなぐ育成会
- ・田子町共同募金委員会

広報活動

社協で発行している機関誌「社協だより」の他に、新たにホームページを開設して活動の周知に努めました。

- ・発行回数 4回(1回2,200部)

福祉安心電話事業

単身の高齢者や高齢者のみの世帯・身体障害者世帯などを対象に、近隣住民や関係機関と連携しながら、対象者の緊急時の対応と、日常の安心感を得るよう努めました。

- ・設置世帯総件数 31件
- ・協力員数 94人

共同募金運動の実施

田子町共同募金委員会の事務局として、赤い羽根共同募金運動を実施し、町民各位を始め関係機関にご協力いただきました。

また、青森県共同募金会の主催によりプロスポーツ選手との交流を通じた福祉教育も実施しました。

- ・赤い羽根共同募金総額 1,315,416円
- ・プロスポーツ選手との交流 2回
(青森ワッツ、ヴァンラーレ八戸)

ほっとできる居場所づくり事業

田子町共同募金委員会からの配分金により、老人福祉センターの厨房を活用し、田子町手をつなぐ育成会会員の方々を中心に料理教室を開催しました。



田子町手をつなぐ育成会うどんづくり教室

学童保育事業の実施

保護者が就労等により日中家にいない児童を対象に、放課後や学校が休みの日に保護者と児童が安心して利用できる居場所を提供しました。

- ・延利用児童数

すくすく館	10,677名
田子分館	2,637名
上郷分館	3,710名



三館合同による運動あそび

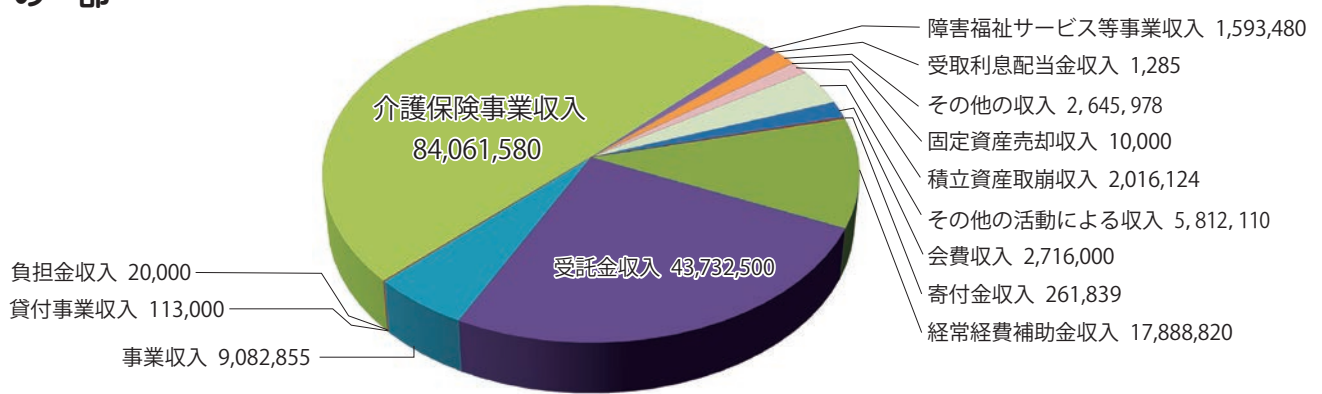


平成30年度決算



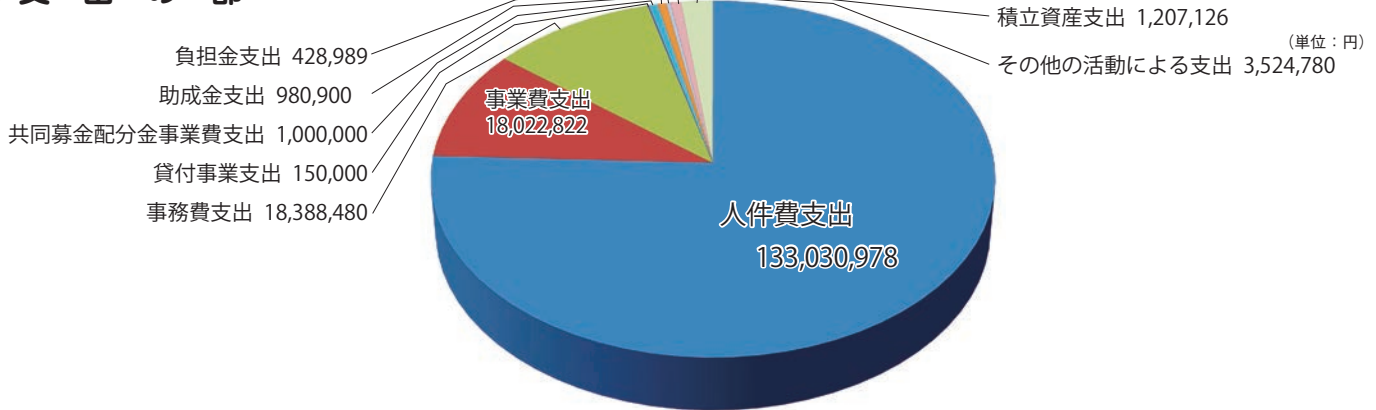
▶収入の部

(単位：円)



▶支出の部

(単位：円)



平成30年度貸借対照表



科目		金額 (円)	科目		金額 (円)
資産の部	流動資産	90,965,039	負債の部	流動負債	12,456,071
	現金預金	76,226,633		事業未払金	2,710,498
	有価証券	1,000		未払費用	8,215,843
	事業未収金	14,725,680		職員預り金	1,327,730
	未収金	11,726		前受金	202,000
	固定資産	159,918,403		固定負債	71,556,294
	基本財産	1,000,000		退職給付引当金	71,556,294
	基本財産特定預金	1,000,000		負債の部合計	84,012,365
	その他の固定資産	158,918,403		基本金	1,000,000
	建物附属設備	3,526,950		基本金	1,000,000
	建物附属設備減価償却累計額	△3,526,948	基金	11,000,000	
	機械及び装置	9,634,000	福祉基金	11,000,000	
	機械及び装置減価償却累計額	△6,808,463	その他の積立金	76,316,255	
	車両運搬具	35,007,296	人件費積立金	30,325,000	
	車両運搬具減価償却累計額	△31,830,101	車両購入積立金	39,980,255	
	器具及び備品	14,976,170	特殊浴槽購入積立金	6,011,000	
	器具及び備品減価償却累計額	△10,668,701	次期繰越活動増減差額	78,554,822	
	権利	516,751	次期繰越活動増減差額	78,554,822	
	貸付事業貸付金	204,000	(うち当期活動増減差額)	△12,150,105	
	退職手当積立基金預け金	48,845,660	純資産の部合計	166,871,077	
退職給付引当資産	11,725,534	負債及び純資産の部合計	250,883,442		
福祉基金積立資産	11,000,000				
人件費積立資産	30,325,000				
車両購入積立資産	39,980,255				
特殊浴槽購入積立資産	6,011,000				
資産の部合計	250,883,442				



令和元年度事業計画



田子町社会福祉協議会では、今年度も会員（住民）の皆様とともに、地域の活動を支援しながら地域福祉を推進してまいります。

《基本理念》

みんなでつくる心のかようなさしい福祉のまち
～自助・互助・公助と共同で高める地域の福祉力～

＜主な推進項目＞

○住民参加と小地域ネットワーク活動の推進

- ・地域住民の主体的活動の推進
- ・当事者の社会参加の促進
- ・福祉課題の把握

○地域福祉サービスの推進

- ・介護保険事業等の運営
- ・地域福祉活動の推進

○福祉教育・ボランティア活動の推進

- ・福祉教育の推進
- ・ボランティア活動の推進

○福祉情報の提供・総合相談・生活支援機能の充実

- ・福祉情報の提供
- ・相談体制の確立
- ・生活支援体制の確立

○社協基盤の充実強化

- ・社協組織の強化
- ・職員体制の強化
- ・財政基盤の整理

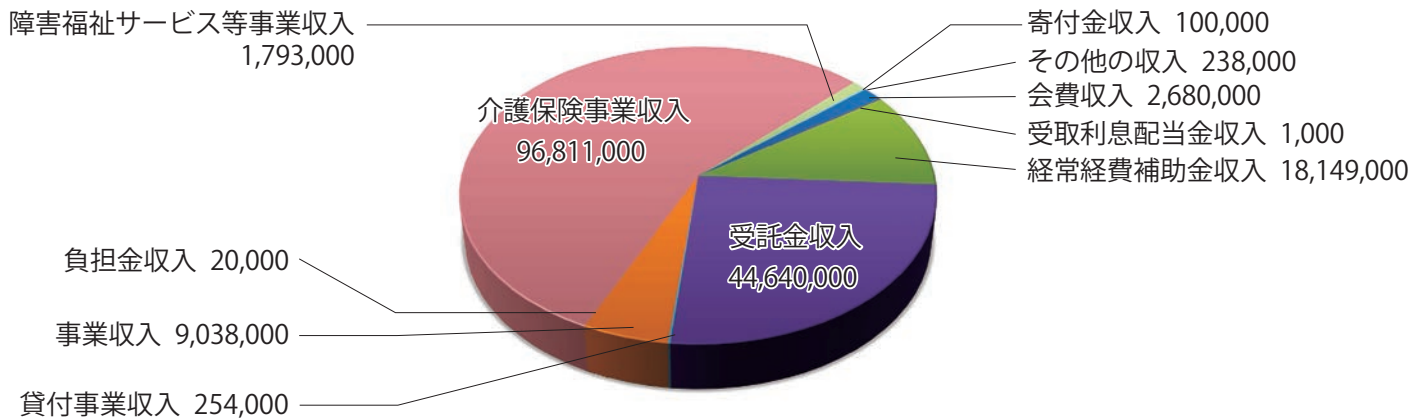


令和元年度予算



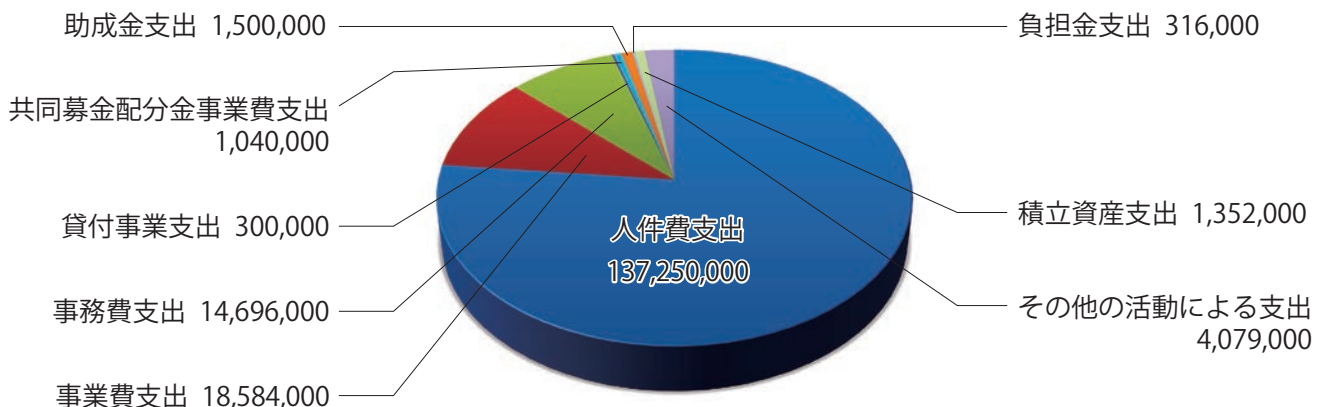
▶収入の部

(単位：円)



▶支出の部

(単位：円)



田子町社会福祉協議会の新役員（理事・監事）のご紹介

田子町社会福祉協議会の理事並びに監事が選任されましたので、お知らせいたします。

【理事 10名】任期：令和元年6月27日～令和3年6月

会長 築田 尚久（学識経験者）
 副会長 築田 重身（学識経験者）
 中村 康孝（学識経験者）
 理事 鳴滝 笑美子（民生委員児童委員協議会構成員）
 宇藤 安貴子（ボランティア活動団体）
 高館 誠（社会福祉事業経営団体）
 川村 武司（町自治会連合会会長）
 堀田 雄（町担当課課長）
 欠端 則夫（町議会議員）
 原 成昭（学識経験者）

前役員の方々には、長期に渡り社協の発展にご尽力いただき、心から感謝申し上げます。

小笠原 昭治
 尾形 憲男
 原 靖之
 森 榮子

順不同・敬称略

【監事 2名】任期：令和元年6月27日～令和3年6月

佐々木 福夫（学識経験者） 宮村 ちえ（学識経験者）

※太字は新人、（ ）は選出区分等、順不同・敬称略

新事務局長紹介

～よろしくお願ひします～

本年4月から事務局長に就任しました磯谷康貴（いそややすたか）と申します。まだまだ経験は乏しいですが、町の地域福祉の充実と発展のために取り組んでまいりますので、皆様方のより一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



各事業所問い合わせ先等のご案内

社会福祉協議会の各事業所の問い合わせ先についてお知らせいたします。

事業所名	営業日	営業時間	連絡先
田子町社会福祉協議会（事務局）	月～金	8：15～17：00	32-4045
田子町社協指定居宅介護支援事業所	月～金	8：15～17：00	32-4045
田子町社協指定訪問介護事業所	日～土	8：15～17：00	32-4045
田子町老人福祉センター	月～金	9：00～16：00 （入浴時間 10：00～15：30）	32-3447
田子町老人デイサービスセンター	月～土	8：00～17：00	20-7103
すくすく館	月～土	9：40～18：40（月～金） 7：15～18：40（土・振替休業日・長期休業日）	32-3115 080-2835-0854
すくすく館田子分館	月～土	放課後～18：40（月～金） 7：15～18：40（土・振替休業日・長期休業日）	080-9256-3368
すくすく館上郷分館	月～土	放課後～18：40（月～金） 8：00～18：40（土・振替休業日・長期休業日）	080-8224-2314

ご意見・ご要望をお寄せください

田子町社会福祉協議会では、皆様から寄せられたご意見・ご要望に真剣にお応えします。

サービス利用者・ご家族

～ご意見・ご要望～

基本は担当者が直接受付いたしますが、申し出にくい場合は、せせらぎの郷正面に要望ボックスもごございますので、こちらにご投函ください。



申し出にくい場合は、第三者委員に申し出ることもできます。

第三者委員

森 榮 子 (西館野) 32-3708
一ノ渡 尚 武 (北 側) 32-2011
北 村 壽 弘 (七日市) 32-3099
川 上 幸 子 (七日市) 32-2223
中 村 見 俊 (道 前) 33-1443

苦情受付担当者

田子町社会福祉協議会 32-4045

～苦情の報告・確認～

受け付けた内容を責任者と第三者委員に報告します。

苦情解決責任者

中 村 康 孝 (下本町) 32-3052

～解決に向けた話し合い～

申し出人と話し合いを行います。

平成30年度の苦情・要望件数

サービスの質や量	3件
職員の接遇	4件
その他	3件

10件の貴重なご意見・ご要望をいただき、ありがとうございました。この他、軽微なものについては日々対応し、全て解決しております。

社協で実施している事業について、皆様方のご意見を真摯に受け止め、さらなるサービスの質の向上を目指してまいります。

田子町社会福祉協議会では、各事業所において職員を募集しております。

1. 総合職 (正職員)・・・募集人員1名

①資格 社会福祉士又は精神保健福祉士
(どちらも取得見込み可)
②就業時間 8時15分～17時00分(1日8時間・土日祝日休み)
③給料 月額159,400円以上

2. 介護支援専門員 (正職員)・・・募集人員1名

①資格 介護支援専門員又は主任介護支援専門員
②就業時間 8時15分～17時00分
(1日8時間・土日祝日休み)
③給料 月額191,900円以上

3. 学童保育支援員 (パート)・・・募集人員3名

①資格 普通自動車免許
②就業時間【平日】13時40分～18時40分(5時間程度)
【学校休業日】7時15分～18時40分
(この間で8時間程度)
(日・祝日休み)
③給料 時給830円以上

4. 調理員 (パート)・・・募集人員1名

①資格 普通自動車免許
②就業時間 I～Ⅲをシフト制(週30時間未満)
I. 8時00分～16時00分
II. 8時00分～13時00分
III. 13時00分～17時00分
(日・祝日休み)
③給料 時給800円以上

5. 介護職員 (嘱託職員)・・・募集人員1名

①資格 介護福祉士
②就業時間 8時00分～17時00分
(1日8時間・日・祝日休み・週休2日)
③給料 134,400円以上

詳しくは田子町社会福祉協議会【☎0179-32-4045 または✉info@takko-shakyo.jp】までお問い合わせください。

皆さまからの会費に支えられています



会費は福祉の向上のため大切に活用させていただいております。

社会福祉協議会は、社会福祉法に基づき、各市町村に設置されています。地域福祉を推進する中心的な役割を担い、福祉の問題や課題に即した様々な事業を展開しています。その中には、地域の皆さまの活動を促進するため、法律や諸制度にない取り組みを行っており、会費はこれらの事業を実施するための貴重な財源となります。

皆さまのご理解、ご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

会 員 種 別		会 費
普通会員	住民の皆さまからご協力いただいております。	一口 1,000 円
賛助会員	社協事業にご賛同いただける個人の方からご協力いただいております。	一口 2,000 円
団体賛助会員	町内の社会福祉施設や企業・団体からご協力いただいております。	一口 5,000 円

～会費はこのように使われています～

- ・ 機関誌発行事業
- ・ 福祉協力員活動事業
- ・ ボランティア活動事業
- ・ 心配ごと相談事業
- ・ 寄りあいっこ
- ・ ふれあい・いきいきサロン 等
- ・ 社会福祉大会事業
- ・ 福祉団体助成事業

社協会費に関する Q&A

Q 社協会費が「賛助会員（2,000 円）」と「普通会員（1,000 円）」とあり、世帯ごとに違いがあるが、誰がどのように決めているの？

A 「社協は『誰もが安心して暮らすことができる町づくり』を目指して地域福祉活動を推進しています。そのため、『自分たちのために、自分たちでお金を出し合い、自分たちで活動していく』という考え方のもと『会員制度』をとっています。平成8年度からは入会申込書をもとにご協力いただいておりますが、それ以前は社協からの協力依頼によって、賛助会員または普通会員のどちらかを決めて頂きその当時の金額で毎年納入の依頼をしております。

おかげ様で平成30年度は普通会員1,393人（世帯）、賛助会員439人（世帯）でおよそ85%の世帯にご協力いただいております。

任意ではありますが多くの方に社協の活動や取り組みにご賛同いただき社協会費のお願いをしています。

地域福祉活動は、皆さま方の会費によって支えられていますので今後とも御支援御協力をお願いいたします。

こんにちは！田子町身体障害者福祉会です。

今回は、身体障害者手帳をお持ちの方が申請できる、『駐車禁止除外指定標章』についてご案内します。

■駐車禁止除外指定標章の申請について■

身体障害者手帳をお持ちの方が手続きをして、駐車時に標章を掲出すると、駐車禁止の場所でも交通規制の対象にならないというものです。

ただし、すべての道路上が対象ではないので、使用の際はご注意ください。

■標章交付対象者■

身体障害者手帳(傷痍軍人手帳を含む)所持者のうち次の方。

①	視覚障害（1～4級の1）
②	聴覚障害（2～3級）
③	平衡機能障害（3級）
④	上肢不自由（1～2級の2）
⑤	下肢不自由（1～4級）
⑥	体幹不自由（1～3級）
⑦	幼児期以前の非進行性の脳病変による運動機能障害 上肢機能（1～2級）
⑧	幼児期以前の非進行性の脳病変による運動機能障害 移動機能（1～2級）
⑨	心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう又は直腸機能障害（1級及び3級）
⑩	小腸機能障害（1級及び3級）
⑪	免疫不全ウイルス機能障害（1～3級）

■標章の申請ができるところ■

お住まいの市町村の警察署で申請できます。

また、田子町身体障害者福祉会（田子町社協内）でも手続きを代行しています。

■標章の申請に必要なもの■

- ① 印鑑
- ② 身体障害者手帳のコピー
- ③ 手数料 会員：2,000円 非会員：2,500円

※田子町身体障害者福祉会が手続き代行の場合の手数料です。

警察署で手続きをされる場合は、各警察署にお尋ねください。



詳しいお問い合わせは
田子町身体障害者福祉会（32-4045）までお問い合わせください。

地域と社協のパイプ役！～福祉協力員のご紹介～

社会福祉協議会では、毎年各自治会へ福祉協力員の選任をお願いしています。
福祉協力員の主な活動内容は、会費の集金や共同募金活動、社協だよりの配布、地域福祉に関する情報提供などです。
みなさんのお宅にお伺いした際にはご協力の程よろしくお願い申し上げます。

令和元年度 福祉協力員

(敬称略)

下田子	鳥井本晴江	野畦沢	奥家 三雄	細 野	村木八重子	下本町	田村 貞子	道 前	菊地くに子
塚ノ上ミ	松山 晴彦	川 向	土川 政幸	明土平	白澤 英子	サンモール	松橋 明子	嘉 沢	藤村 敦子
舞 手	佐野 進	川 代	佐藤喜和子	上相米	道上ハナエ	雀ヶ平	高沢 章子	山 口	梅内 勝子
向 山	森本 昭彦	清水頭	千葉 和義	柴 倉	紫泉 桂子	野 面	川端 誠	関 下	日向八倉治
衣 更	足沢 良子	椛 山	大久保 稔	根 渡	田中たず子	極ノ実	山沢 修	関 上	山美 喜正
七日市	中村 博賢	袖 平		上風張	田畑 恵以	飯 豊	中村 憲子	夏 坂	日向 尚起
矢田郎	矢田 均	干草場	久保 淳一	風 張	柳田 なか	原	飯原 正治	遠 瀬	田中 一義
野 月	井上 節子	長 坂	越後 利信	南風張	川村 弥生	道 地	穂積 礼子	水 亦	新田 賢三
種 子	佐藤 泰子	西館野	川村 定子	南 側	小島 元子	石 亀	原 睦子	新 田	山崎 文子
野々上	佐藤 治	上 野	西村 美紀	北 側	一ノ渡尚武	杉 本	田畑 文子		
池 振	奥家 三雄	宮 野	堀合 牧子	中本町	森 康一	茂 市	内條 礼子		

老人福祉センターアルミ缶の回収再開について

いつもリサイクル活動へご協力頂き、ありがとうございます。

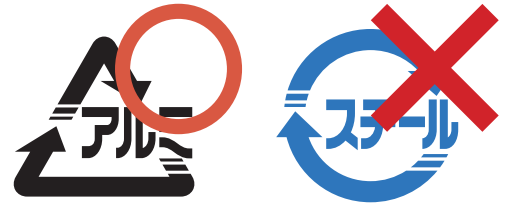
さて、一時中止としていた老人福祉センターでのアルミ缶の回収を、6月から再開しました。
注意事項をご確認のうえ、リサイクル活動へのご協力をよろしくお願い申し上げます。



【注意事項】

- ※ 必ず中身を捨て、水ですすいしてから回収箱に入れて下さい。
- ※ スチール缶は回収していません。
- ※ 迷った時は職員におたずね下さい。

連絡・問合せ：田子町社会福祉協議会 ☎32-4045



赤い羽根×たっこ王子コラボ ピンバッジ製作決定！

今年の10月から始まる赤い羽根共同募金において、赤い羽根とたっこ王子とコラボしたオリジナルピンバッジの製作が決定しました。

現在鋭意製作中となっておりますが、田子町でしか入手できないものになっておりますので、是非ご期待ください。



善意の灯

皆様からの温かいご寄付をお寄せいただきましたのでご紹介いたします。

皆様からのご寄付は社協事業に有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

- ・株式会社ツルハホールディングス 様……車椅子1台
- ・関本 浩 様……車椅子1台、杖
- ・匿名希望 様……紙おむつ、紙パンツ、尿取りパッド
- ・下本町部分林組合 組合長 田村重文 様……23,000円
- ・山本のぶ 様……1,569円
- ・にしたてのふれあいサロン
代表 上斗米正代 様……雑巾30枚
- ・鳥井本 健吉 様……6,000円
- ・匿名希望 様……100,000円

(平成31年4月1日～令和元年6月30日受付分)